

【1】はじめに

〔1〕入学にあたって

新入生の皆さん、保護者の皆さん、ご入学おめでとうございます。夢と希望を抱いて武生工業高校へ入学されましたこと心から歓迎いたします。これから3年間、社会人になるための過程として非常に大切な時期を武生工業高校で送ることになります。この3年間が有意義なものになるか、流されて終わるかの鍵はこれからの君たち自身にかかっています。

この「進路の手引き」は、入学という節目に

- ①過去を振り返ってみる
- ②現在の自分を知る
- ③将来の計画を考え、これからの目標を見つける

ことをねらいに作成しました。

保護者の方もじっくりこの「進路の手引き」に目を通され、生徒といっしょに将来について考え、生徒の成長の手助けをしていただきたいと思います。



〔2〕人間として社会人として大事なこと

昔なら15歳(中学3年生)で元服し大人として認められましたが、現在は20歳の成人式を持って一人前として法的に認められます。しかし実際には就職することで大人としての仲間入りをすることになります。高校卒業時には社会人(大人)としての資質が備わるように努力する必要があります。

社会人として必要な資質としては次の3つのことがあげられると思います。

- ①人間性・社会性を確立していくこと
- ②基本的な教養・知識が身に付いていること
- ③勤労意欲・労働意欲が身に付いていること



またさらに一人前の大人として認められるにはさらに次の3つのことが必要になってきます。

- ①親から経済的に自立する
- ②しっかりした家庭を築く
- ③地域社会に貢献する



〔3〕なぜ高校へ入学したのか考えてみよう

「人間として社会人として必要な資質」は全員が身につけなければいけません。それにはいろんな方法がありますが、その一つに高校という場があります。

まだ未完成な自分を認め、前向きに完成させていく場が高校なのです。

高校を卒業することが最終目的ではなく、「一人前の大人になる過程」でしかありません。高校生活を前向きにとらえ努力できない人は別の方法も模索するべきだと思います。

★高校卒業は
「一人前の大人になる過程」のひとつではない。